

農協だより

2023.12月
No.630

たいき

青年部
子ども農業体験事業
2ページ



女性部エルダーミセス
定例交流会
3ページ



職員内定式
本採用辞令交付式
4ページ



青年部



↑サツマイモの収穫のようす



↑体育館で試食！

ポップコーンの→
収穫のようす

青年部（山口寿斗部長）では、大樹小学校農園場において部員4名が参加のもと、第4回目となる食育事業を行なった。

初めに山口部長の挨拶のあと、大豆・ポップコーン用とうもろこしの収穫が行われた。大豆は3種類作付けしており、種類による色の違いに児童たちは驚いていた。

その後、初めて作付けしたサツマイモの収穫を行なった。今年度は天候にも恵まれたことにより、実なりも良く多くのサツマイモが児童の手で収穫された。収穫作業中、児童たちは大きなサツマイモを見つけると周りの友達に「見て！すごい大きいの取れた！」などと

移動しJA女性部が調理したサツマイモのニヨッキ、枝豆のボタージュ、ポップコーンを試食した。

児童たちは給食前であつたが、自分たちで収穫したサツマイモやポップコーンを食べて「おいしい！」と満足げな表情を見せていた。

今年度最後となる食育事業であつたが予定どおり全ての作物を収穫することができた。

食育事業を通して「食」と「農」の大切さや農業の魅力を伝え未来に繋がる活動として今年度の食育事業を終了した。

小学校食育事業

子ども農業体験事業

嬉しそうに自慢していた。

また、第3回目の際に飲食店へ販売したじゃがいもの売上代を使い児童たちへ文房具を贈呈した。

収穫作業終了後には、体育館へ移動しJA女性部が調理したサツ

10月23日、JA大樹町青年部（山口寿斗部長）では、大樹町B&G海洋センター横広場において、認定こども園たいき、尾田認定こども園の園児を対象に農業体験事業を行なった。

この事業は、次世代を担う子どもたちに農業・食料に関心を持つもらうことを目的として行なつており、今回で19回目を迎える。

当日は部員9名が参加し、山口部長のあいさつのあと、バター作りを行なった。

当日は部員9名が参加し、山口部長のあいさつのあと、バター作りを行なった。

紙芝居では、牛乳から出来る様々な乳製品の紹介や乳製品ができるまでの工程を園児たちは楽しく聞いていた。

また、トラクターの試乗体験や模擬搾乳体験では、普段あまり関わることのないトラクターや牛の模型に興味津々な様子で目を輝かせながら試乗・搾乳体験をしていった。

最後に、記念撮影をして園児たちにお土産を手渡し終了した。



山口部長のあいさつ



頑張ってペットボトルを振る子どもたち



農業体験のようす



風呂上がりのソフトクリーム



満喫した笑顔で記念撮影

女性部

エルダーミセス定例交流会

～晩成温泉でのんびり～

J A女性部（姉崎美紀部長）エルダーミセスでは、10月18日晚成温泉において、11名が参加のもと日帰りで観楓会を行なつた。

バスの車窓からは少しずつ色づき始めた木々を眺め、牧草地で羽を休める鶴などを鑑賞しながら目的地へ向かつた。

貸し切りの部屋で、お互い

近況を報告しながらお弁当を堪能した後は、食堂の販売機で各自コーヒー やソフトクリ

ームを購入し味わつた。参加者は「風呂上がりのソフトクリーム美味しい」と満喫している様子だつた。

おいしく食べて美しく

乾燥肌にお薦めの食べ物



冬になると乾燥肌の悩みを抱える方も多いのではないでしょうか。冬は気温が低く、空気が乾燥しているため、肌も乾燥しやすくなります。スキンケアに力を入れても肌の乾燥が気になる方は、体の内側からのケアをお勧めです。今回は、乾燥肌の改善効果が期待できる食べ物を三つご紹介します。

■ひじき

ひじきに含まれるセラミドは、乾燥肌対策には欠かせない保湿成分です。セラミドには、皮膚を外部の刺激から守り、肌表面の角質層の水分を保つ働きがあります。定番の煮物も良いですし、水で戻したひじきを豆腐ハンバーグに入れてもおいしく食べられます。

■手羽先

手羽先や鶏肉の皮、骨の周りに多く含まれるコラーゲンには、肌の張りや弾力を高める働きがあります。コラーゲンは、消化の過程で一度分解され、再合成されます。再合成をサポートする栄養素、ビタミンCと一緒に取るとより美肌効果が期待できるでしょう。トースターで焼いた手羽先にレモン汁をかけると、手軽にビタミンCと一緒に取れるのでお勧めです。

体の内側からのケアで、乾燥肌を予防し、美しい肌を保ちたいですね。

■大豆製品

納豆、豆腐、豆乳などの大豆製品に含まれる大豆イソフラボンには、細胞の新陳代謝を高め、肌の潤いを保つ働きがあります。大豆製品に含まれるタンパク質は、皮膚の材料になる栄養素です。しかし、大豆イソフラボンは、過剰に取り続けるとホルモンバランスが乱れる恐れがあるため、3食とも納豆だけ食べるなどの極端な食べ方は控えるようにしましょう。忙しい朝、豆乳を飲むと手軽に大豆製品が取れます。シチューを作る際に牛乳の代わりに豆乳を活用するのもお勧めです。

栄養士・吉田理江

採用職員内定式・本採用辞令交付式



挨拶をする西川組合長

10月2日、JA大樹町大会議室において採用職員内定式・本採用職員辞令交付式を行なつた。
当日は内定者5名、辞令交付者4名、関係職員12名が出席した。
辞令交付後、内定者は来年の入組に向けての抱負を語り、参加した現職員からは内定者に向けて業務に係るアドバイスが送られた。
その後、各部長からは業務内容の説明をし、入組に向けて激励と太田専務による閉会の挨拶にて式典は終了した。
式典の終了後には昼食をとりながら懇親会を行い、会話をしながら親睦を深めた。



令和6年度

内定者

尾崎楓蓮	宇佐恵利希	本採用職員	宮田優作	加藤琴絵
長沼美奈子	松井恵利希		杉山太洋	
			宮崎来夢	
			大林廉	

事業部 3課合同展示会の開催！

10月20日、JA事業部（生産資材課・燃料課・農機車両課）の「3課合同展示会」を別館事務所にて開催した。

当日は自動車の展示や農薬相談コーナー、生産資材品やタイヤ、ドライブレコーダーの販売が行われた。

また、酪農畜産課による乳製品消費拡大の一環として牛乳の無料配布や経営相談課による「JAマイカーローンなどの相談ブース」も設置された。

当日は天候に恵まれず、雨での開催であったが、お風には例年通りインデアンカレーの無料配布も行い、来場者で賑わいを見せていた。



廃プラスチック・産業廃棄物 集中回収の実施

9月27日、下大樹の農業倉庫前において、農業用廃プラスチック・産業廃棄物集中回収が行われた。

回収は、年3回実施され、今回が3回目の回収となる。

当日は、農業用廃プラスチックが52,490kg、産業廃棄物は18,350kgとなり合計70,840kgの回収実績となった。

次回の回収は来年の4月を予定しており、廃プラスチックのみの回収となる。



今年の豆類は、生育期の異常気象による影響もあり小豆においては、後半に着莢（ちやつきよう）した完熟できない莢（さや）が多く発生し、これが品質低下・減収要因となつた。

また、JA施設受入開始から原料に青莢が多く混入し、例年ない腐敗・カビが多く対策に時間を要している。

雑穀相場は全道不作の影響で、小豆24,000円、手亡26,000円と安定し、在庫状況などから6年産作付についても期待できる相場傾向となつてている。

高橋 将史
農産課課長補佐



降水量は少ない干ばつ年ではあつたものの、一部圃場では根腐れ病や黒穂病の発生が確認された。熟期に関しては、播種時期や地域による差は少なく、硝酸態窒素は総じて低値となり、完熟を迎える相場傾向が見られる。

高橋 凌一
農産課 酪農畜産課

豆類

農産物収穫状況

デントコーン

本年は、日照時間が長く、積算温度が例年に比べ早く到達した影響により良好な生育を示し、台風等による倒伏被害も無く収量については平年を大きく上回る結果となつた。

本年は、日照時間が長く、積算温度が例年に比べ早く到達した影響により良好な生育を示し、台風等による倒伏被害も無く収量については平年を大きく上回る結果となつた。

第18回北海道総合畜産共進会(乳用牛の部)

木村博文牧場がジユニアチャンピオンを受賞!

9月23、24日の2日間において安平町の北海道ホルスタイン共進会場で第18回北海道総合畜産共進会(乳用牛部門)が開催された。

全道より368頭(ホルスタイン34頭、ジャージー27頭)が出場し、アメリカで酪農を営んでいるパート・コンロイ氏と北海道ホルスタイン農協審査部長田中道広氏の2名を審査員に体格や資質を競つた。



11日、12日には車で行ける最高地点である富士山5合目にてお昼を食べ、「天城越え」で有名な浄蓮の滝を散策。長谷寺・高徳院にて鎌倉大仏を拝み鶴岡八幡宮・小町通りを散策した。夜には隅田川の屋形船に乗船し、



富士山5合目にて記念撮影



迫力のある新国立競技場

年金友の会(川原和夫会長)では、10月10日から13日の3泊4日の日程で道外旅行を開催した。新型コロナウイルスの影響により4年ぶりの開催となつたが、関係者含め29名が参加した。

初日、羽田空港到着後、箱根ロープウェイ・観覧船に乗り見晴らしのよい景色を堪能し箱根温泉にて旅の疲れを癒した。

4年ぶりの開催ということもあり、参加者は会話も弾み笑顔も見られとても楽しい旅行となつた。

年金友の会 道外旅行

（4年ぶりの開催）

ラスにて木村博文牧場(振別農事組合)所有のローヤルラン

ンドメタリカ・ロビンがジ

ユニアチャンピオンに選ばれ

た。



会話を楽しむ参加者たち

農協法交付記念日にあたっての 組合員・役職員へのメッセージ



北海道農業協同組合中央会
代表理事長

樽井 功

昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で76年を迎えた。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的・社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至っています。

新型コロナウイルス感染症の位置付けは本年5月より5類に移行し、コロナ禍以前の日常を取り戻しつつありますが、各農畜産物の消費は依然として低迷しており、さらに、国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが、農業経営に与える影響は甚大なものとなっています。

コロナ禍、国際紛争によって、世界の食料需給事情が一変しました。輸出制限を行い、自国の食料を確保する各国の動きが活発化し、世界的な人口増加による食料不足問題など食料争奪戦が始まっています。我が国の食料を安定的にどう確保するのか。今こそ大いに食料安全保障の国民的議論が必要となっています。

今こそ、この国消国産の周知、さらにJA北海道大会で確認された550万人サポートづくりを推進するべく、JAグループ北海道が一体となって「アグリアクション北海道」と題した統一した取組みをしっかりと実践することが必要となります。

JAグループ北海道は、日本の食料基地であるという使命感に立ち、食料の安定生産・安定供給と農畜産物の需要拡大を両輪として引き続き取り組むことが重要であり、国民の命の源である食を守り続けるにも、まさに新しい農業を築き、未来の世代へ繋いでいかなければなりません。

JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたつてのメッセージと致します。

この厳しい時代だからこそ、国民が必要とし消費する食料はできるだけその国で生産する「国消国産」という考え方には、消費者に知つていただきたい大切なテーマであり、1945年に国連食糧農業機関（FAO）が発足した日、さらに1981年に国連が「世界食料デー」に定めた日である10月16日を、「国消国産の日」として制定し、令和3年に日本記念日協会に登録しました。

JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたつてのメッセージと致します。

十勝農業改良普及センター 十勝南部支所通信

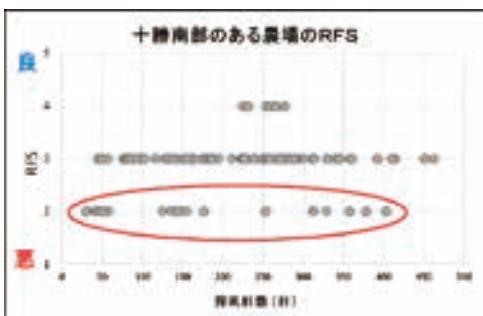


図1 十勝南部のある農場のR.F.S.

(一般的なスコアは、泌乳初期～中期で3、
泌乳後期～乾乳牛で4)

乾物摂取量と飼槽の関係

1 乾物摂取量は十分ですか？

採食量が不足すると、無脂固形分率の低下や、体脂肪の分解による肝機能低下が発生しやすくなります。改善には原因の特定が必要です。す指標としてルーメンの張りを評価するルーメンファイルスコア（RFS）があります。昨年調査を実施したところ、スコアが2以下と採食量が少ない牛が散見される農場がいくつありました（図1）。

1 乾物摂取量は十分ですか？

牛の高い健康水準を維持しつつ、安定した出荷乳量を維持するためには、牛にもりもりエサを食べてもらうことが重要です。牛の直近2ヶ月間の干物摂取量は、



写真1 RFS2 (採食量は不足気味)

写真2 RFS4 (採食量は多め)

RFSの評価方法は、牛の左側の腰椎横突起下部と腰角とろつ骨の間の三角形のルーメン窓の張り具合で評価します（写真1・2）。同じ牛でも評価する時間帯でスコアは変動しますので、継続して確認する場合は同じ時間帯に確認します。

2 乾物摂取量と飼槽の関係

2 乾物摂取量と飼槽の関係
採食量が不足する農場でよく見
られるのは牛の首にコブが目立
た場合です。このような農場では、ま
せん棒や運動スタンチョンの取付
位置を修正することで採食量を増
やせる可能性があります。

図2はフリーストール牛舎での
ません棒と連動スタンチョンの推
奨サイズ（成牛）です。

(23) が大きくなりすぎると、餌が給餌通路側へと遠く飛ばされる可能性が高くなり、餌押しの必要回数が増加します。

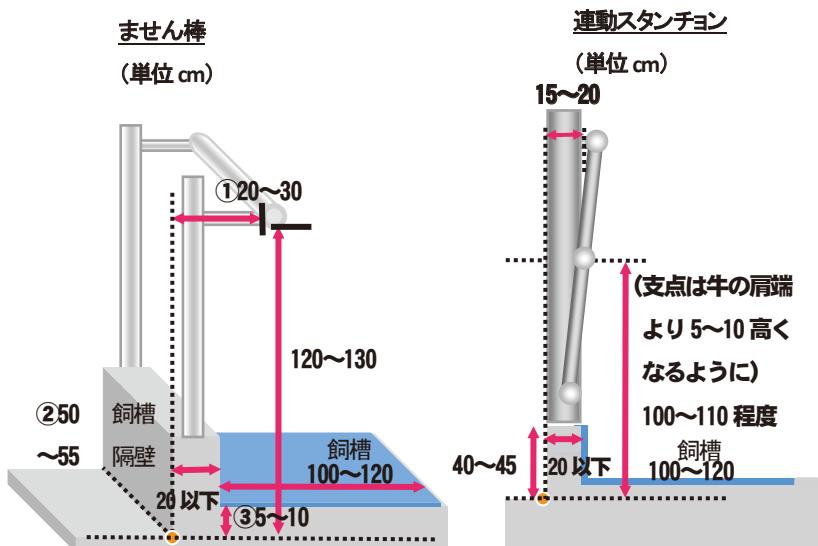
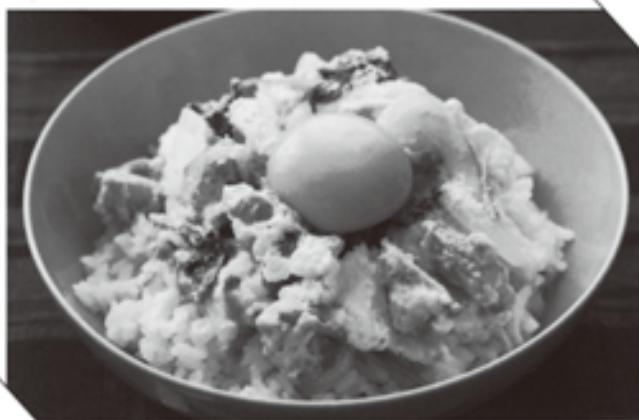


図2 フリーストール牛舎の飼槽構造の推奨値（成牛）

(MWPS-7、酪農試験場 (2007) より推奨値を引用)



牛乳をもっと食卓に おいしい ミルクレシピ

親子丼の新定番
ホワイト親子丼

材料(2人分)

鶏モモ肉	100g
塩・こしょう	各少々
タマネギ	1/2個
卵	2個
バター	10g
A	
牛乳	200ml
顆粒スープのもと(洋風)	小さじ1
砂糖	小さじ1
塩	小さじ1/4
ミツバ	適量
ご飯	茶わん2杯分(約300g)
粉チーズ	大きじ1/2

作り方

- 鶏モモ肉は1.5cm角に切って塩・こしょうを振る。タマネギは纏縫に沿って薄切りにする。
- 卵は卵白と卵黄に分け、卵白を軽く溶きほぐしておく。
- 小さめのフライパンを中火にかけてバターを溶かし、鶏モモ肉、タマネギの順に加えて炒める。焼き色が付いたらAを注ぎ、弱火で温める。
- 煮立ってきたら②の卵白を入れて、ザククリと混ぜて火を止め、ザク切りにしたミツバを散らしてふたをする。
- ご飯を器に盛って④をのせ、粉チーズを振り、②の卵黄をのせる。

出典●ミルクウェブサイト「ミルクレシピ」

理事会の動き

第9回
10 / 25

★報告事項

- 農産物出荷状況について
- 令和4年産種馬鈴しよの精算について
- 十勝酪農畜産対策協議会
- 第4回全体委員会の報告

について
資金の貸付について
子会社の経営状況について
組合員の異動について
職員の退職について

★付議事項

- 第1号 令和5年度大樹町乳質改善事業反則金の使途について
 - 第2号 令和5年産種馬鈴しよ共計の取扱いについて
 - 第3号 令和5年産共計大豆の取扱いについて
 - 第4号 令和5年産原料てん菜の概算払いについて
- 協議・承認

第5号 マネー・ローンダリング等および反社会的勢力等への対応に関する基本方針の一部改正について

協議・承認

第6号 マネー・ローンダリング等への対応に関する規程の一部改正について

★協議事項

- 令和5年度営農の取組みの検証について

協議

退職者のお知らせ

営農部 農産課

河野 風花

10月31日付

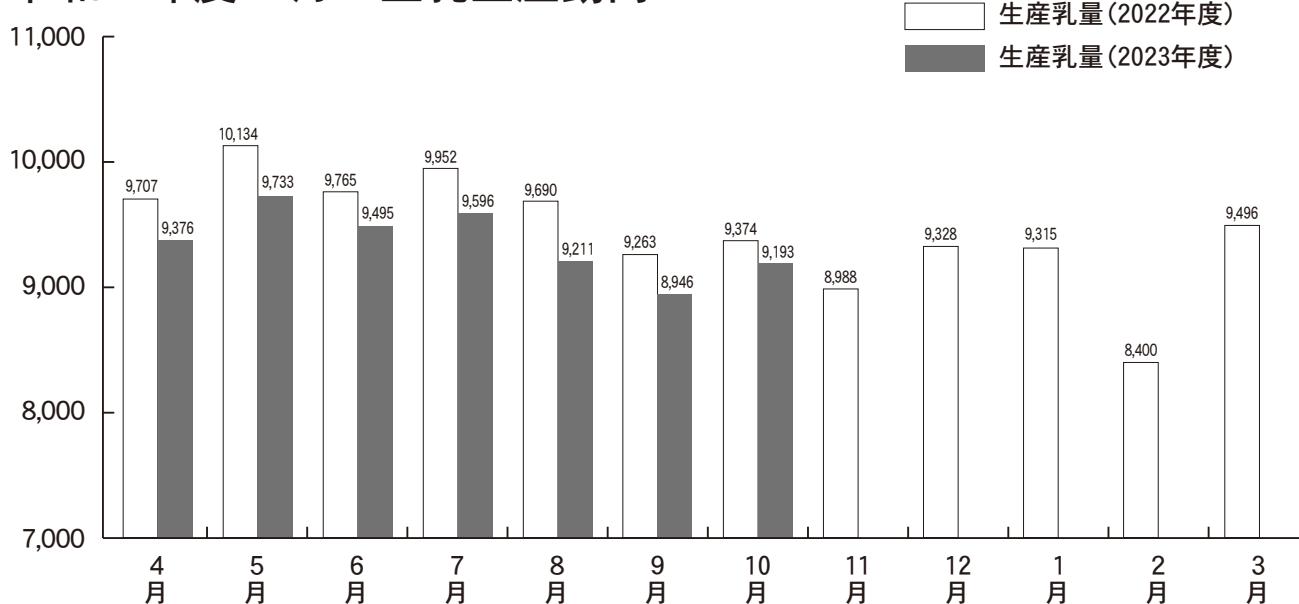
お詫び

11月号3ページ

外国人技能実習生日本語教室にて代表が米山博子代表となつておりましたが、正しくは杉山絵理代表です。お詫びして訂正いたします。

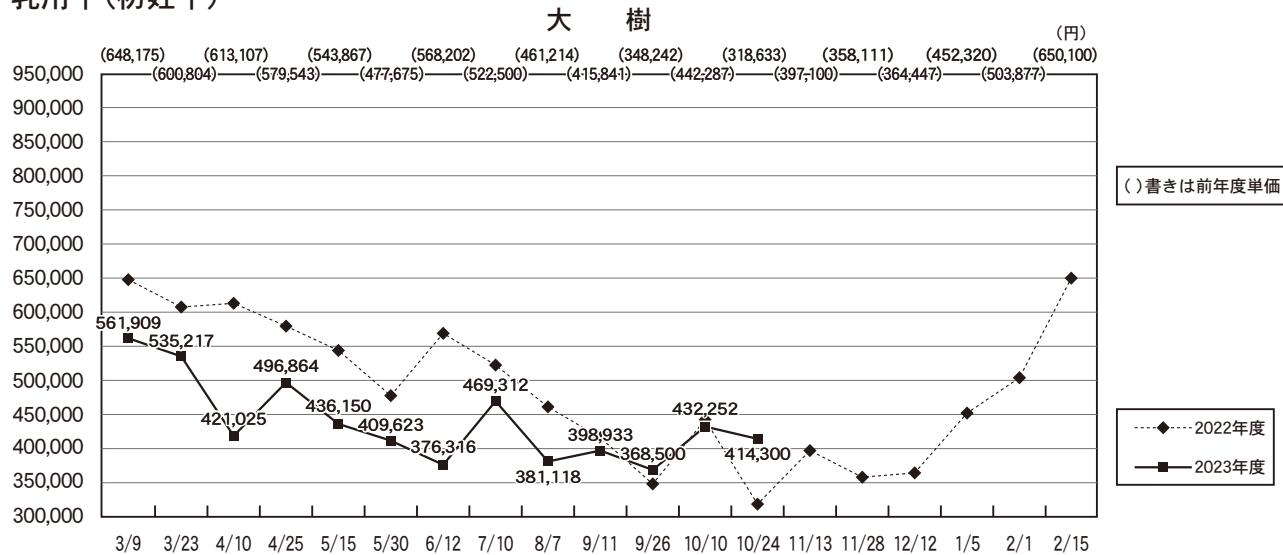
協議・承認

令和5年度10月 生乳生産動向

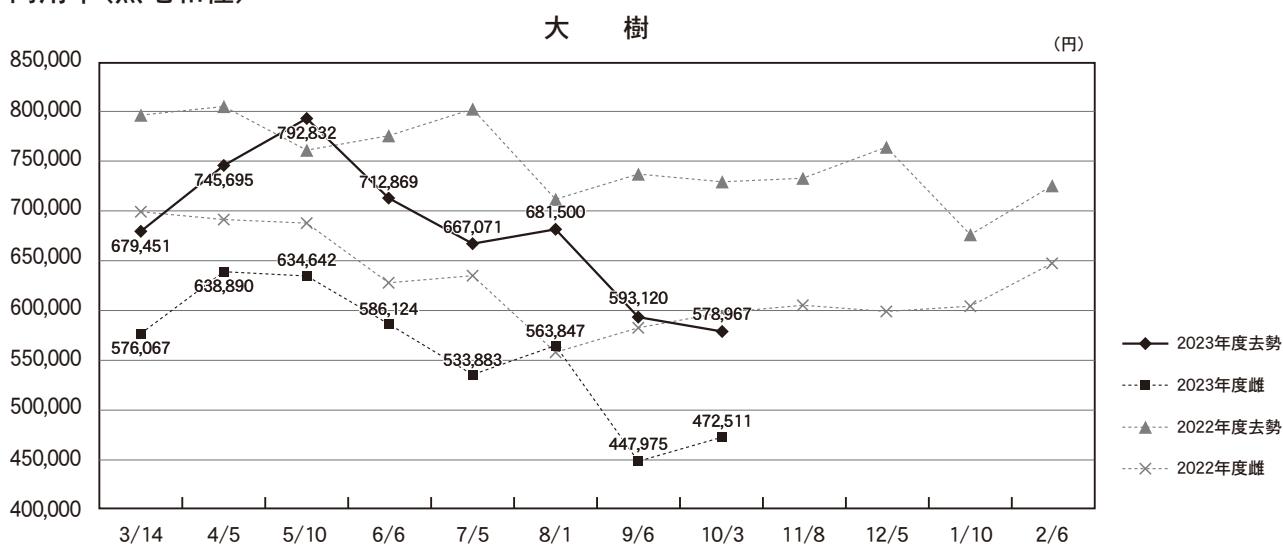


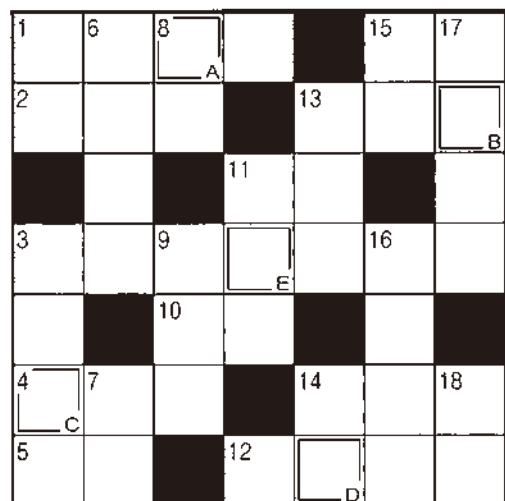
家畜市場の成績

乳用牛(初妊牛)



肉用牛(黒毛和種)





13 サハラ、タクラマカンといえば
14 刀物で紙を加工して描きます
15 冬の京都市は——冷えするといわれ
ます

タテのカギ
①冬眠するものも多い大型の哺乳類
③謎の多い浮世絵師、東洲斎——
⑥その月の一番最初の日
⑦寒い日に吐くと白く見えることも
⑧授業中は慎んでくださいね
⑨ワカメの根元に近い部分
⑪——予報によると来週は寒いらしい
⑬建物が立っていない宅地
⑯——の細かい滑らかな肌
⑯年越しに付きものの麺類

16 チン！と鳴らすと人が来ます
17 1号は東京と大阪を、2号は大阪と
福岡を結びます
18 年賀状のイラストによく使われます。
令和6年は「辰」です

ヨコのカギ

①サンタがプレゼントを入れます
②パパー、ママー、どこー？
③欧米のクリスマスには、この鳥の丸
焼きがよく食べられます
④大好きな歌手の——を見に行つた
⑤レンコンは根のよう見えますが、
実はこれ

10 「海のミルク」と呼ばれる貝
11 除夜の鐘を突けるところもあります
12 水や砂と混ぜコンクリートを作ります
す

正解者10名に大樹TMOカードが当たる

頭の体操

クロスワードパズル

タテのカギ

①冬眠するものも多い大型の哺乳類
③謎の多い浮世絵師、東洲斎——

⑥その月の一番最初の日

⑦寒い日に吐くと白く見えることも
⑧授業中は慎んでくださいね
⑨ワカメの根元に近い部分
⑪——予報によると来週は寒いらしい
⑬建物が立っていない宅地
⑯——の細かい滑らかな肌
⑯年越しに付きものの麺類

16 チン！と鳴らすと人が来ます
17 1号は東京と大阪を、2号は大阪と
福岡を結びます
18 年賀状のイラストによく使われます。
令和6年は「辰」です

ヨコのカギ

①サンタがプレゼントを入れます
②パパー、ママー、どこー？
③欧米のクリスマスには、この鳥の丸
焼きがよく食べられます
④大好きな歌手の——を見に行つた
⑤レンコンは根のよう見えますが、
実はこれ

10 「海のミルク」と呼ばれる貝
11 除夜の鐘を突けるところもあります
12 水や砂と混ぜコンクリートを作ります
す



11月号の答え

A B C D E
フ ユ ジ タ ク
でした。

当選おめでとうございます

当 選 者

(美成) 小島未森さん	(中島) 半谷優花さん	(前和) 米谷悠さん	(前和) 川原和夫さん	(東和) 戸梶徹さん	(下大樹) 佐藤アイ子さん	(豊里) 牧田陽子さん	(大樹) 坂本松太郎さん	(大樹) 佐藤アイ子さん	(大樹) 佐藤アイ子さん
（	（	（	（	（	（	（	（	（	（

■解き方 || 普通のクロスワードの要領で全部を解いて下さい。

次にA→Eの二重ワクの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

締切り || 12月10日（当日消印まで有効）

届出 || 本所企画管理課、生産資材課の専用投書箱へ。

■とじ込みハガキをお使い下さい。郵送する場合は63円切手をはつて下さい。

■賞品 || 大樹TMOカード（正解者多数のときは、抽選で10名の方に）

■職員とその家族の方はご遠慮下さい。
11月号の応募者は11名で、全員正解されました。抽選の結果、

次の方々が当選しました。当選した方には大樹TMOカードをお届けいたします。

イラスト・情報コーナー

イラストは濃くていねいに書いて下さい。
(あまり薄いと掲載出来ないことがあります。)



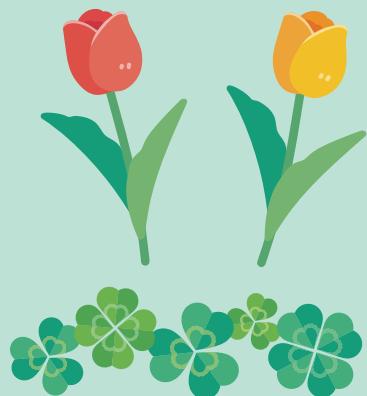
三木 日向花さん (7歳)



鏡町
さくらさん (?歳)



中島
半谷 ゆう花さん (8歳)



中島
半谷 ゆう花さん (7歳)



崩和
とだ ゆずはさん (7歳)